

青森県議会議長 殿

青森県議会議員

田名部 定 男

今

博

鶴賀谷 貴

高 畑 紀 子

夏 堀 嘉一郎

小笠原 大 佑

議 員 派 遣 結 果 報 告 書

下記の通り議員派遣を終了しましたので、その結果を報告します。

記

1. 派遣目的

(1) 地熱発電の取り組みに関する調査

温泉の源泉総数と湧出量が日本一である大分県は、同時に地熱発電の発電量、及び再生可能エネルギーの供給量や自給率も日本一である。

現在、本県の再生可能エネルギーの主体は風力発電だが、多くの自然資源を有する本県において、更なる自然資源の有効活用・再生可能エネルギー推進のため、大分県九重町に位置する日本最大の地熱発電所「八丁原発電所」での地熱発電の取り組みを調査し、本県の再生可能エネルギー自給率の向上、また本県のエネルギー産業振興等の施策提言へ活かす。

(2) 地域資源を活かした観光による振興の取り組みに関する調査

過疎化の進む大分県豊後高田市では、2001年から昭和をテーマにした観光まちづくり「昭和の町」により衰退する商店街の振興を行っている。

かつて栄えていた豊後高田の昭和30～40年代の賑わいを蘇らせようと、市や商工会議所などが一体となって取り組み、当時の町並みを再現。「犬と猫しか歩かない」と言われていた商店街は、現在では年間約40万人が訪れる人気観光地となった。

同様に県内各自治体で過疎化が進む本県において、各々の地域資源をどのように観光へ活かすかが重要である。豊後高田市「昭和の町」の取り組みを調査し、本県の観光地域づくり・ブランディングの推進等の施策提言へ活かす。

2. 派遣場所

- (1) 九州電力株式会社 八丁原地熱発電所(大分県玖珠郡九重町湯坪八丁原601)
- (2) 豊後高田市観光まちづくり株式会社(大分県豊後高田市新町989-1)

3. 派遣期間(日程表添付)

令和7年1月22日(水)～1月24日(金)

4. 派遣結果

別紙の通り

